

PR25708

JBN 外0467 (産業、医薬) (07・4・5)

【産業担当デスク殿】25708

◎春季カタルの症状改善

ノバガリのベカシア試験

【エブリ (フランス) 4日PRN=共同JBN】眼科専門の新興眼科医薬品会社ノバガリ・ファルマ (Novagali Pharma) は4日、小児の春季カタル (VKC) 患者を対象とするベカシア (Vekacia=登録商標) の第3相臨床試験で有望な結果が得られたと発表した。オーファン・ディーズ (希少疾患) であるVKCでベカシアの投与を受けた患者は症状、病気の徴候の改善を示した。さらにベカシアの受容性は優れていた。

VKCは慢性アレルギー性結膜炎の1種で、目の不快さ、痛み、かゆみ、強いまぶしさが特徴で、患者の衰弱が激しい。まれに起こる病気で、患者の大半は世界の温暖な地域に住む子供と若者である。ノバガリは2006年3月、欧州医薬品庁 (EMA) からVKC治療用のベカシアについてオーファン・ドラッグ (希少疾患用医薬品) 指定を受けた。

研究は欧州、地中海地域全体で目のアレルギー分野の専門医とオピニオンリーダーによって行われ、VKC治療用のシクロスポリンAの使用とその効果の可能性について最初に報告したハダッサー・ヘブライ大学病院 (エルサレム) のダビッド・ベンエズラ教授が指揮した。

ベカシアは局所シクロスポリンA陽イオン乳剤で、眼の組織で効率的で卓越した水準の薬剤吸収を可能にし、最大の治療効果をもたらす。このシクロスポリンAの独自点眼薬はこの重症の眼病の治療を目的とした初めての治療製品となる。

ノバガリのジェローム・マルチネス社長兼最高経営責任者 (CEO) は「企業として大きな重要段階に到達し、わが社で初めての第3相臨床試験を完了した。ベカシアの開発を通じてノバソルブ (Novasorb=登録商標) 陽イオン乳剤技術の高い可能性が確認されたこととVKCでその利用が成功したことに熱狂している。現在進行中のほかのプロジェクトを大変力づけるものだ」と言明した。

ノバガリのフロランス・バンリック医学担当役員は「こうした満たされていない治療の必要に対応する製品を小児患者に提供する見通しが開けたことに大いに満足している。試験に参加した専門医の意欲と熱意の高さにも強い印象を受けた」と語った。

首席研究員のベンエズラ教授は「実際に治療に携わる医師として、ベカシアが重症のVKCにも大きな恩恵をもたらしたのを見るのは大変うれしい。これで眼科治療医はVKC管理の新しい効果的なツールをついに持てることになったと確信を持って言える」と述べた。

この研究結果に基づきノバガリは2007年半ばに欧州の販売認可を申請する予定である。

▽ノバガリ・ファルマ (<http://www.novagali.com>) について

ノバガリ・ファルマ (Novagali Pharma SA) はフランス・エブリのジェノポール・バイオクラスターに本社を置く新興の眼科医薬品会社で、眼のあらゆる分野の革新的な製品を開発している。独自の技術プラットフォームである「ノバソルブ」と「アイジェクト (Eyeject = 登録商標)」によって、同社は主な眼病とオーファン・ディシーズに対応する6種の革新的な製品からなる幅広いパイプラインを開発した。最も先進的な製品は、V K C 治療用のオーファン製品であるベカシア、ドライアイ緩和用の C E マーク製品のカチオノルム (Cationorm = 登録商標)、中程度から重症のドライアイ症状の治療用製品である N o v a 2 2 0 0 7 などである。創立は2000年。3シリーズの資金調達で総額4400万ユーロの資金を集めた。

(了)

▽問い合わせ先

Genevieve Garrigos of Novagali Pharma SA, +33(0)6.82.85.58.99,
genevieve.garrigos@novagali.com

Web site: <http://www.novagali.com>